

# 当初予算の主要事業

## 1. 心地よく住みやすいまちをつくる

32億7,838万円

- 市街地の整備…立地適正化計画策定、阿南駅周辺整備
- 道路・交通網等の整備…道路橋りょう新設・改良、舗装、側溝整備、四国横断道整備促進、市道トンネル点検、道の駅基本計画策定
- 住宅の整備…春日野団地建設
- 下水道の整備…都市下水路整備
- 防災・消防・防犯体制の整備…那賀川辰巳樋門津波対策検討業務、木造住宅耐震改修促進、住まいの安全・安心リフォーム支援、危険廃屋等除却支援、防災公園整備（富岡東部地区）、地区別津波避難計画策定、工地区津波避難場所整備、自主防災組織育成、災害対策非常用備蓄品確保、J-ALERT 更新、消防施設整備、小型多目的搬送車（軽救急車）配備
- 地域情報化の推進…電子自治体の構築、番号関連経費、基幹システム元号改正対応、住民票等コンビニ交付関連経費、セキュリティクラウドの運用

## 2. 健やかで笑顔のあるまちをつくる

121億9,217万円

- 地域福祉の推進、保健・医療の充実…葬斎場設備改修、自殺対策計画策定、生活困窮者自立支援、社会福祉事業等活動費補助、骨髄移植ドナー等支援、休日・夜間当番医制運営、定期予防接種、妊婦一般健康診査、妊婦訪問、不妊治療費助成、女性特有のがん検診推進、阿南健康づくりセンター建設、阿南医療センター整備補助
- 高齢者福祉・子育て支援・障がい者福祉の充実…市町村障がい者地域生活支援、人工内耳体外機購入費用助成、障がい者総合支援給付、災害時視覚障がい者支援ピブスの配付、高齢者住宅改造促進、高齢者福祉施設等防災減災促進事業補助、敬老会助成、第2期子ども・子育て支援事業計画策定、公立保育所遊具更新、児童手当給付、放課後児童クラブ運営、病児・病後児保育、ファミリーサポートセンター運営、高齢者・子どものインフルエンザ予防接種助成、こども医療費助成、未熟児養育医療費助成、新生児聴覚スクリーニング検査、中学生ピロリ菌検査、こどもフェスティバル、介護保険料負担調整（第7期計画）

## 3. 美しくひかり輝くまちをつくる

8億1,877万円

- 環境循環型社会の形成…住宅用太陽光発電システム導入支援、生物多様性保全・活用事業支援、資源ごみ回収団体奨励金、電気式（乾燥式）生ごみ処理機購入助成
- 治山・治水の推進…急傾斜地崩壊対策、準用河川大谷川整備
- 衛生環境行政の充実…し尿処理施設設備検討業務

## 4. 活力と夢を育むまちをつくる

5億9,223万円

- 農林漁業の振興…就農誘致モデル事業補助、地域農業振興、経営所得安定対策、人・農地問題解決支援、農産物スーパー産地化推進、林地台帳システム整備、森林整備地域活動支援、水産振興事業補助、農道トンネル点検、農業用施設整備、多面的機能支払交付
- 商工業・観光の振興等…光のまちづくり事業補助、あなんスマート・ワークオフィス管理運営、「四国の右下」版DMO設立、AMA地域連携・交流、起業力養成講座開設、台湾BaseBallフェスティバル実行委員会負担金
- 消費者行政の充実…消費生活センター等運営

## 5. 豊かな心と学びのあるまちをつくる

10億4,472万円

- 生涯学習環境の整備…ふるさと活性21活動補助、公民館施設建物調査、椿公民館耐震診断、橋公民館エレベーター設置工事、大野公民館整備、阿南図書館耐震診断
- 学校教育等の充実…小・中学校・幼稚園施設建物調査、阿南中学校土砂待受擁壁整備、小学校遊具点検、学校図書館サポーター増員、児童・生徒用パソコン等更新、私立幼稚園施設型給付負担金等支援、外国語教育指導員増員、外国青年招致、小・中学校配膳室整備
- 人権の尊重…人権フェスティバル開催
- 男女共同参画社会の推進…配偶者暴力相談支援センター運営、あなんテレワーク推進センター運営、第3次阿南市男女参画基本計画策定
- 健康増進・体づくりと生涯スポーツの振興…日本体育大学連携、那賀川B&G海洋センター体育館耐震診断、（仮称）阿南海洋センター次世代型艇庫整備
- 豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造等…文化会館・情報文化センター指定管理者業務、若杉山遺跡調査

## 6. みんなで築くまちをつくる

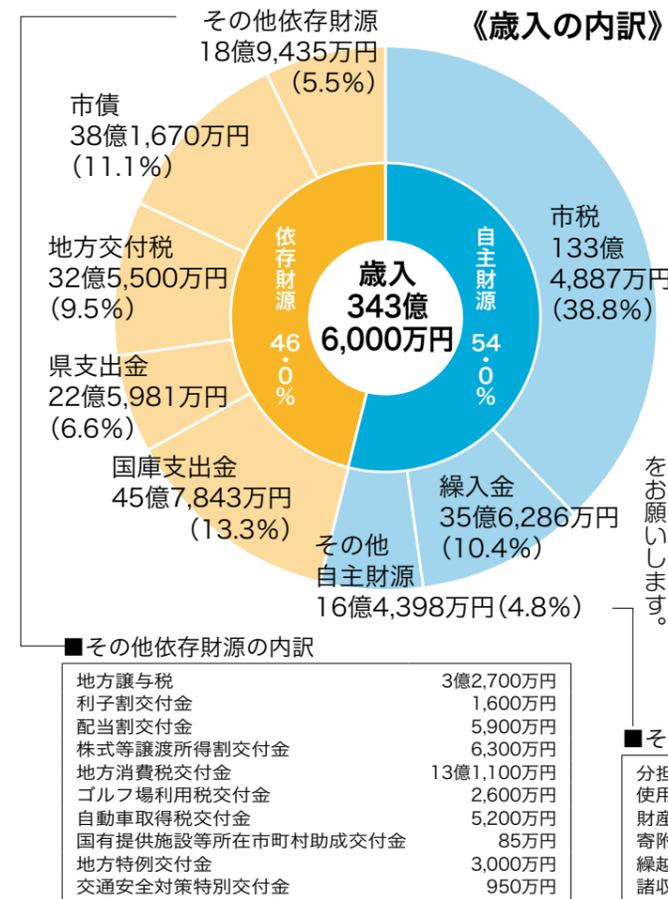
49億3,122万円

- 地域コミュニティの形成、移住・定住の促進等…婚活応援、地域おこし活動支援、「四国の右下」若者創生事業、わたしのまちの創生事業、UIJターン促進
- 市民と行政との協働体制の推進…阿南市広報番組制作、市制施行60周年記念事業、大正大学との地域構想連携研究
- 広域行政の推進…1市4町定住自立圏構想推進、定住自立圏共生ビジョンの展開
- 効率的な行政運営…人事評価制度運用支援業務委託、東京事務所運営
- 健全な財政運営…地方公会計財務書類作成等、公共施設個別施設計画策定マネジメント業務、輝けあなんふるさと創造基金造成、長期債の償還

平成30年度  
一般会計  
当初予算

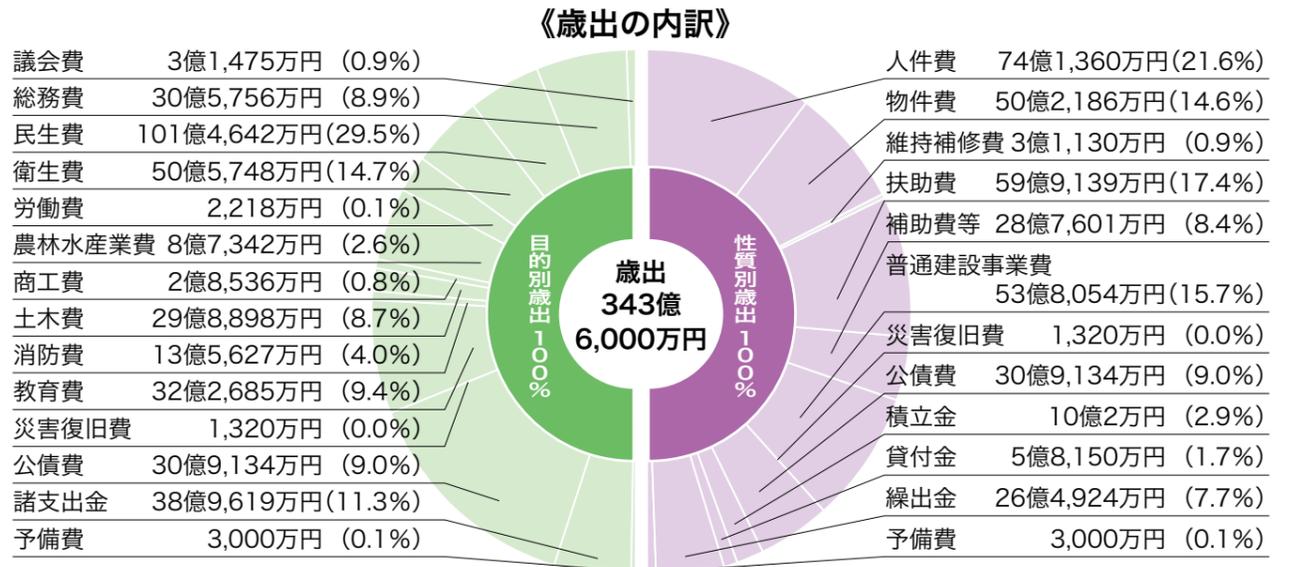
# 343億6,000万円

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成29年度および平成30年度に係る財政事情を公表します。平成30年4月1日 阿南市長 岩浅嘉仁



市民の皆さまに本市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを広く知っていただくために年に2回（4・10月）市の財政事情を公表しています。平成30年度当初予算額につきましては、一般会計が343億6,000万円、前年度に比べ1.8%の増、特別会計の合計が前年度比9.9%減の180億8,157万円、水道事業会計は収益的支出で2.1%増の15億2,612万円となっています。新年度予算は、第5次阿南市総合計画「しあわせ阿南2020」の基本理念に沿って、「守り・育む」をコンセプトに施策の選択と集中の考えの下、あなん（地域好循環）総合戦略に掲げた各種施策をはじめ、当面の課題である保健・地域医療の充実、南海トラフを震源とする巨大地震への対策、移住・定住の促進などの長期的視点に立った施策を柱として、将来の阿南市を担う子どもたちへの支援

および良質な環境づくり、高齢者・障がい者福祉の充実、生活関連道路等の基盤整備など市民生活に密着した事業を最優先するとともに、公共施設等のマネジメントを目的とした個別施設計画の策定などにも、積極的取り組みながら、一人一人が生きがいと誇りを持ち、安全・安心で、市民幸福の推進をはかることを念頭に編成しました。今後は、社会保障関連経費の自然増が見込まれるなど、地方財政を取りまく環境はさらに厳しさを増すものと考えられますが、行財政全般にわたる事務事業の改善を積極的かつ計画的にすすめて、市民サービスの低下を招くことがないよう、持続可能な行政運営に全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



注) 金額は万円未満を端数調整しています。

## 市債現在高の状況

(単位：万円・%)

区分	平成29年度末現在高見込み		平成30年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	276億7,085	75.7	283億6,337	75.4
1 総務	37億7,458	10.3	46億539	12.3
2 民生	12億3,680	3.4	11億6,998	3.1
3 衛生	41億2,470	11.3	39億9,456	10.6
4 農林水産	6億4,192	1.8	5億3,011	1.4
5 商工	4,320	0.1	3,970	0.1
6 土木	62億9,773	17.2	65億5,361	17.4
7 公営住宅	14億1,407	3.9	14億6,719	3.9
8 消防	22億6,928	6.2	21億6,602	5.8
9 教育	78億6,857	21.5	78億3,681	20.8
(2) 災害復旧債	1億1,999	0.3	1億351	0.3
1 補助災害	1億1,999	0.3	1億351	0.3
(3) その他	87億7,430	24.0	91億2,326	24.3
1 減収補てん債	1億8,750	0.5	6,250	0.2
2 減税補てん債	3億3,112	0.9	2億4,631	0.7
3 一般会計出資債	3億6,295	1.0	3億4,469	0.9
4 臨時財政対策債	78億9,273	21.6	84億6,976	22.5
合計	365億6,514	100.0	375億9,014	100.0

## 市有財産の状況(平成29年3月31日現在)

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	1,965,595	422,391
普通財産	43,444	1,256

## 基金の状況(平成29年度末現在高見込み)

財政調整基金	98億5,410万円
減債基金	31億5,554万円
特定目的基金	39億437万円
定額資金運用基金	4億9,689万円

## 市税負担の概況

市税総額 133億4,887万円

- 1世帯当たりの税額 433,532円
- 1人当たりの税額 180,020円

## 行政経費支出の概況

- 1世帯当たりの支出額 1,115,910円
- 1人当たりの支出額 463,373円

※ 2月末現在の人口(74,152人)、世帯数(30,791世帯)より試算

## 平成29年度一般会計予算の執行概況

(単位：万円)

区分	歳入		歳出	
	平成29年度現計予算 (3月補正・繰越含む)	収入済額 (平成30年2月28日現在)	平成29年度現計予算 (3月補正含む)	支出済額 (平成30年2月28日現在)
市税	136億7,869	124億4,504	議会議費	3億458
地方譲与税	3億2,100	2億554	総務費	39億8,415
利子割交付金	1,200	1,217	民生費	108億976
配当割交付金	8,700	3,075	衛生費	65億2,220
株式等譲渡所得割交付金	4,900	0	衛生費	2,259
地方消費税交付金	13億	9億7,090	農林水産業費	11億2,497
ゴルフ場利用税交付金	2,600	1,824	商工費	3億7,585
自動車取得税交付金	4,800	3,352	土木費	28億5,645
国有提供施設等所在市町村助成交付金	85	80	土庫費	12億5,940
地方特例交付金	782	782	消防費	12億5,940
地方交付税	41億2,315	35億4,503	教育費	59億6,253
交通安全対策特別交付金	950	371	災害復旧費	6,955
分担金及び負担金	4億202	3億3,231	公債費	32億1,346
使用料及び手数料	4億6,146	3億7,085	諸支出金	32億3,724
国庫支出金	52億3,415	35億7,786	予備費	2,800
県支出金	27億7,225	2億8,464	合計	397億7,073
財産収入	4,165	3,242		248億8,116
寄附金	3,658	3,673		
繰入金	34億7,535	197		
繰越金	15億9,478	15億9,477		
諸収入	7億8,138	1億2,643		
市債	53億810	0		
合計	397億7,073	236億3,150		

平成29年度現計予算、収入済額および支出済額は、平成28年度繰越明許費を含んでいます。

## 定員管理の状況

### 部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

(単位：人)

区分	職員数	対前年増減数	主な増減理由		
				平成28年	平成29年
一般行政部門	議会	6	6	0	事務の民間等委託による減
	総務・企画	119	114	△5	
	税務	36	36	0	
	民生	204	215	11	
	衛生	76	73	△3	待機児童対策にかかる保育士の増 ほか
	農林水産	30	29	△1	退職不補充による減
	商工	13	14	1	業務体制の見直しによる減
	土木	67	67	0	業務量の増加による増
小計	551	554	3		
特別行政部門	教育	149	152	3	業務量の増加による増
	消防	107	109	2	業務量の増加による増
小計	256	261	5		
普通会計	807	815	8		
公営企業会計等部門	病院	2	2	0	組織の見直しによる減
	水道	17	14	△3	
	下水道	10	10	0	
	その他	26	26	0	
小計	55	52	△3		
合計	862	867	5		

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時および非常勤職員を除く。

## 特別会計の状況

平成29年度現計予算、収入済額および支出済額は、平成28年度繰越明許費を含んでいます。

(単位：万円)

会計名	平成30年度当初(A)	平成29年度当初(B)	比較(A-B)	平成29年度現計予算 (3月補正・繰越含む)	収入済額 (平成30年2月28日現在)	支出済額 (平成30年2月28日現在)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	548	916	△368	916	415	183
加茂谷財産区運営事業特別会計	36	36	0	36	36	0
伊島財産区運営事業特別会計	182	178	4	178	177	0
国民健康保険事業特別会計	75億9,700	98億8,100	△22億8,400	101億3,525	66億6,709	77億4,655
加茂谷診療所事業特別会計	9,480	9,300	180	9,708	6,631	6,115
伊島診療所事業特別会計	1,800	1,800	0	1,800	581	1,092
公共下水道事業特別会計	5億1,860	6億3,630	△1億1,770	7億4,689	5,279	3億5,271
介護保険事業特別会計	81億7,800	77億8,700	3億9,100	81億914	70億9,407	65億5,354
伊島地区生活排水処理事業特別会計	710	730	△20	1,053	965	333
学校給食事業特別会計	3億8,900	3億9,400	△500	3億9,400	2億9,745	2億6,417
奨学資金貸付事業特別会計	1,921	1,681	240	1,681	1,394	820
春日野地域下水道事業特別会計	3,900	5,050	△1,150	5,320	3,324	1,526
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億2,600	1億4,720	△2,120	1億4,970	3,730	7,220
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	540	600	△60	600	527	222
後期高齢者医療特別会計	10億7,220	10億1,740	5,480	10億6,564	7億8,379	7億6,152
西春日野生活排水処理事業特別会計	960	1,000	△40	1,700	1,506	479

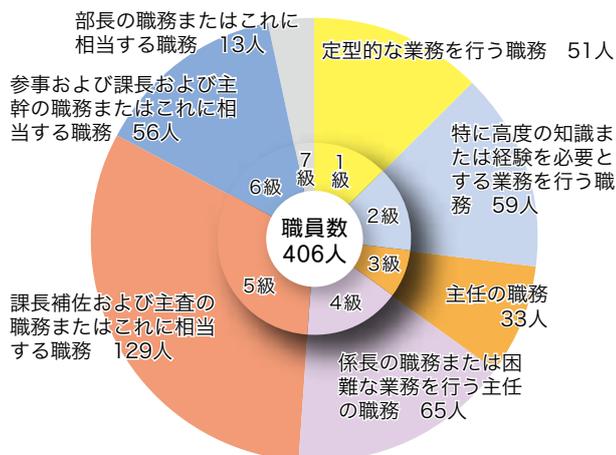
## 水道事業会計の状況

(単位：万円)

区分	平成30年度当初(A)	平成29年度当初(B)	比較(A-B)	平成29年度現計予算 (3月補正含む)	収入済額 (平成30年2月28日現在)	支出済額 (平成30年2月28日現在)
収益的	収入	17億5,720	18億1,056	△5,336	18億1,056	13億2,526
	支出	15億2,612	14億9,520	3,092	14億9,520	5億2,635
資本的	収入	2億4,724	6億9,281	△4億4,557	6億9,281	0
	支出	8億5,209	13億1,208	△4億5,999	13億1,208	4億1,788

# 阿南市職員の給与の現状

## ■一般行政職の級別職員数の状況 平成29年度



## ■職員の初任給の状況

区分	阿南市		国	
	決定初任給	採用2年経過日の給料額	初任給	採用2年経過日の給料額
一般職	大学卒	179,200円	191,100円	179,200円
	高校卒	147,100円	158,300円	147,100円

## ■期末、勤勉手当の状況 (平成29年度支給割合)

	期末手当	勤勉手当	職制上の段階、職務の等級による加算措置有
6月期	(1.025月分) 1.225月分	(1.05月分) 0.85月分	
12月期	(1.175月分) 1.375月分	(1.15月分) 0.95月分	
計	(2.2月分) 2.6月分	(2.2月分) 1.8月分	

カッコ内は特定管理職員

## ■退職手当の状況 (支給割合)

	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	20.445月分	29.145月分	41.325月分	49.59月分
応募認定年	25.55625月分	34.5825月分	49.59月分	49.59月分

## ■特別職の報酬月額等の状況

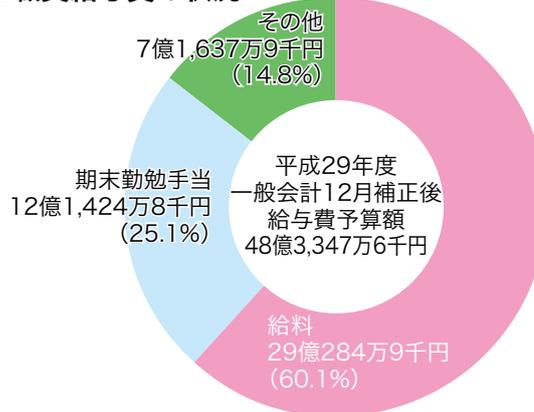


## ■人件費の状況

平成29年度  
一般会計3月補正後予算総額 371億5450万円



## ■職員給与費の状況



## ■職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般職 (普通会計)	296,933円	41.04歳

## ■職員の経験年数別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般職	大学卒	254,600円	303,900円	347,400円
	高校卒	225,500円	258,100円	308,000円

## ■扶養手当の状況 (平成29年度支給月額)

扶養親族	支給月額
配偶者	10,000円
子等配偶者以外の扶養親族	1人につき8,000円
配偶者のいない職員の扶養親族1人目	9,000円
満16歳の年度始めから22歳の年度末までの子	1人につき5,000円を加算

## ■住居手当の状況

区分	内容 (支給月額)	国の制度との異同	
借家 (間)	月額23,000円以下の家賃	家賃から12,000円を控除した額	同
	月額23,000円を超える家賃	27,000円を限度とし算定した額	同